

APPLIED BUSINESS STUDIES REVIEW

ビジネス 実務論集

No. **30**

2012年3月

特別寄稿

会長特別寄稿

変化を常態としてとらえるビジネス実務研究

池内健治 … 1

2010年度教授法助成研究

「きく・話す」能力の教育方法 「社会人基礎力を中心として」

油谷 純子, 有働 壽恵, 中川 伸子, 仁平 章子 … 11
服部美樹子, 福井 愛美, 加藤 晴美

理論・調査研究

論文

課題解決型学習で「企業が求める力」は育成できるのか

—オープンキャンパスプロジェクト参加者と非参加者との比較—

見館 好隆 … 21

研究ノート

『もしドラ』ブームを踏まえた経営学教育の方向に関する一考察

奥村 実樹 … 35

インタラクティブ環境における協調型ライティング学習実践とその効果

尾関 智恵, 宮原 詩織, 近藤 秀樹, 植原 弘之 … 45

医師事務作業補助者の採用・登用方法と業務内容

—全国実態調査から—

片田 桃子 … 57

精算表作成のための代替的教育方法の考察

—簿記初学者のモチベーション向上への取り組み—

河合 晋 … 71

編集後記

ビジネス実務論集第30号をお届けします。発刊に至るまでに多くの方々のご協力をいただいたことを感謝申し上げます。

今回は、10編の投稿がありました。投稿原稿をそれぞれの領域の専門家諸氏（各2名）に査読依頼しました。また、12月の編集委員会の審査の前に、全原稿を編集委員に送付し、あらかじめ読んできたうえで、編集委員会において、査読意見を基に慎重に審査いたしました。審査基準は、①ビジネス実務の調査・研究または教育開発研究としてのテーマの相応しさ（学会員の関心度）、②研究の独創性、③新しい事実や価値ある結論が得られているかといった研究分野への貢献度、④文献レビューの十分さ、⑤論旨の明瞭さ、⑥構成の明瞭さ、⑦文章の平易さ、⑧用語の適切さ、⑨タイトルの適切さなどです。

このような審査の結果、5編の原稿を掲載するに至りました。審査の結果、掲載に至らないものもありましたが、原稿を執筆し査読を受けるというプロセスは教育・研究の発展のために不可欠であり、投稿いただいたすべての方々のその真摯な研究姿勢に敬意を表します。また、一部原稿に修正を求めたものもありましたが、今後のビジネス実務の教育・研究の発展のためとご理解いただければ幸いです。

今回は、通常の投稿原稿5編に加えて、「特別寄稿」として、「会長特別寄稿」と「2010年度教授法助成研究要旨」を掲載することができました。今後も論集の充実のために、寄稿論文の掲載などを検討していきたいと思えます。

（編集委員長 坪井明彦）

■編集委員 坪井 明彦 油谷 純子 大崎 佑一 大重 康雄 桐木 陽子 服部美樹子
松永満佐子 山口 憲二

ビジネス実務論集
No.30 2012
平成24年3月発行

発行 日本ビジネス実務学会 編集委員会
事務局／〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
自由が丘産能短期大学内
TEL (03) 6809-7131

製作 株式会社 川島精版
〒371-0854 群馬県前橋市大渡町一丁目9番地の9
TEL (027) 251-4514